



週報第8号令和8年9月3日発行



「横浜東RC納涼ビアパーティー」

横浜鶴見北ロータリークラブ

【事務局】 横浜市鶴見区佃野町 18-11 エトワール鶴見 303 号

TEL 045-575-1821 FAX 045-575-1822

Email ytnclub@gmail.com

HP <https://www.rotary-tsuruminorth.jp/>

【例会】 毎週木曜日 12:30 場所 新横浜グレイスホテル

会長／小笠原憲介 副会長／牧井秀賢 幹事／増田康成

第2497回例会 令和8年8月27日

斉 唱 「手に手つないで」

会 長 報 告

まず最初に、一点ご報告があります。

田邊さんから本日までご連絡いただき、上村さんが先日骨折でお怪我をされ、現在入院されていると伺っております。詳しいことについてはここでは控えさせていただきますが、会長として、近いうちにお見舞いに伺ってこうと思っております。一日も早いご回復を、皆さんとともにお祈りしたいと思います。

また、今日はこの後、森松さんのイニシエーションスピーチが予定されています。森松さん、今日はよろしくお願いいたします。私も楽しみにしています。

この一週間に大きな地区の行事があったというわけではありませんので、会長報告として、森松さんのイニシエーションスピーチにも関連して、私自身が最近改めて感じていることを少しお話ししたいと思います。

私自身、この鶴見北ロータリークラブに入会してから今日まで、本当に多くのことを皆さんから教えていただきました。入会した当初から、先輩方にいろいろなことを教えていただき、声をかけていただき、様々な経験をさせていただきました。そして、会長という立場になった今でも、決して「ロータリーのことが分かった」とは思っておりません。むしろ会長になってからの方が、ロータリーについて、クラブについて、そして人との付き合い方について、皆さんから勉強させていただくことが多いと感じています。

改めて、これまで私を仲間として迎えていただき、育てていただいたことに感謝しています。そんなことを考えていると、一つ、皆さんにも考えていただきたいことがあります。皆さん

は、「ロータリーに入っていて良かったな」と思うのは、どんなときでしょうか。私の場合、その一つは、やはり「人との出会い」です。普段仕事をしているだけでは、どうしても付き合う人はある程度限られてきます。同じ業界、近い世代、似たような仕事をしている人。しかし、ロータリーに来ると、仕事も違えば、年齢も違う。歩んできた人生も違う。そういう方々と毎週顔を合わせて、食事をして、話をして、一緒に奉仕活動をする。そこで自分にはなかった考え方を教えていただく。私自身、今でもその繰り返しと感じています。だからこそ、ロータリーというのは単に奉仕をする団体というだけではなく、人と出会い、人から学び、自分自身も成長させてもらえる場所なのではないかと思っています。

今日、森松さんのイニシエーションスピーチがあります。新しい会員が一人加わるということも、単純にクラブの人数が一人増えるということではないと思います。森松さんがこれまで経験されてきたこと、仕事のこと、考え方、人とのつながり。そういった新しいものが、このクラブに加わるということだと思います。そして、森松さんから学ばせていただくことがあるでしょうし、反対に森松さんにも、このクラブの皆さんから色々なものを感じ取っていただけたらと思っています。

そう考えると、今年度掲げている「10名の仲間を迎える」という目標についても、単に会員数を10名増やすという話ではないと思っています。10人の新しい人が加われば、10人分の経験が加わる。10人分の新しい考え方が加わる。そして、その方々を通じて、また新しい人とのつながりが生まれます。

ですから、私はこの「10名」という目標を、単なる数字の目標にはしたくないと思っています。そのことも含めて、現在、親睦委員会の皆さんには、今後予定しているグループミーティングの中で、今年度の会員増強について皆さんで考えていただく機会をつくっていただきたいと思います。

そこで、「どうすれば10人増やせるか」ということだけではなく、「私たちは、どんな10人と一緒にロータリーをやりたいのか」ということも、皆さんに考えていただけたらと思っています。若い世代なのか。地域で新しいことに取り組んでいる方なのか。これまでクラブとの接点が少なかった業種の方なのか。あるいは、皆さんの身近にいる「この人と一緒に活動したら面白い」と思える方なのか。ぜひグループミーティングでは、そういったことも自由に話していただきたいと思っています。

そして、これはまだ正式に決まったことではありませんので、この段階で詳しく申し上げることではないかもしれませんが、少し嬉しいご報告もあります。現在、新たにお一人、入会について前向きなご意向を確認できた方がいらっしゃいます。これから正式な手続きがありますので、現段階ではそれ以上のことは申し上げません。

ただ、今年度、新しい仲間を増やしていこうと皆さんにお願いしている中で、少しずつそうした動きが出てきていることを、会長として大変嬉しくありがたく思っています。ぜひ、ここからさらに続けていきたいと思っています。

ただ、私は「10名入れなければならないから、誰かを探してください」ということだけを皆さんにお願いしたいわけではありません。その前に、「自分は、なぜこのクラブにいるんだろう」「このクラブの何が好きなんだろう」ということを、私自身も含めて一度考えてみたいと思っています。

例えば、友人から、「ロータリーって何がいいの?」と聞かれたら、皆さんなら何と答えるでしょうか。奉仕活動ができることかもしれません。いろいろな仕事の人と知り合えることかもしれません。人生の先輩から学べることかもしれません。あるいは、毎週ここに来れば仲間に出会えるということかもしれません。答えは一つではないと思います。私自身でいえば、先ほど申し上げたとおり、皆さんに迎えていただいて、いろいろな経験をさせてもらって、今でも勉強

させてもらっている。それが、私にとってロータリーに入って良かったと思う大きな理由の一つです。

ですから、私たちが「このクラブはいいクラブだ」と思えて、その理由を自分の言葉で誰かに話すことができれば、「だったら一度行ってみようかな」と思ってくれる方も増えてくるのではないのでしょうか。「あの人と一緒にロータリーをやったら面白そうだ」「あの人なら、地域のために一緒に何かできそうだ」という人を一人ずつ思い浮かべていただければと思います。

そして、その人に、「一度、例会に来てみませんか」と声をかけていただくという、私自身も取り組まなければならないと思っているのですが、そこからで十分だと思います。

今年度が終わったときに、「10名達成しました」というだけではなく、「新しい仲間が増えて、クラブが少し面白くなったね」と言ってもらえるような会員増強ができれば、一番嬉しいと思っています。

そして今日、この後は森松さんのイニシエーションスピーチです。森松さんがこれまでどんな経験をされて、どんなことを大切にされてきたのか。今日は私たちが森松さんのことを知る最初の大切な機会だと思います。ぜひ皆さんと一緒に、楽しみにお話を伺いたいと思います。

そして森松さんにも、何年か経ったときに、「横浜鶴見北ロータリーに入って良かった」と思ってもらえるようなクラブにしていきたいと思っています。

私自身も、会長ではありますが、まだまだ皆さんから教えていただきながらの一年です。

これからも皆さんと一緒に、より魅力のあるクラブをつくり、そこに新しい仲間を一人、また一人と迎えていければと思っています。

引き続き、皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。

創立記念日

宮田 豊和 会員（9月1日）

幹事報告

- ・地区大会のお知らせ

11/13(金)1日目

横浜ベイシェラトンホテル4階清流

11/14(土)2日目

パシフィコ横浜会議センター

- ・金子大パストガバナー訃報

出席報告

会員総数	33名
今回暫定	23 / 33 = 76.66%
前々回確定	22 / 33 = 73.33%

ニコニコBOX

クラブ会員の為、敬称略

小笠原憲介、森松さん、本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしております。拝聴させていただきます。

増田 泰成 イニシエーションスピーチ、森松長治会員よろしく願いいたします。

森松 長治 本日はイニシエーションスピーチの時間をいただきありがとうございます。

宮田 豊和 森松さん、イニシエーションお疲れ様です。興味深く聞かせていただけます。今後もロータリーと仕事協力してがんばりましょう。

長澤 尚明 森松さん、本日はイニシエーションスピーチ楽しみに拝聴させていただきます。頑張ってください。

田邊 勝久 森松さんイニシエーションスピーチ拝聴させていただきます。

渡辺 直昭 森松さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしてますね。30分しっかりと余ると会長が大変ですから。

天野 直樹 森松さん卓話楽しみにしています。末永くよろしく願います。

堀野 弘樹 森松さん、イニシエーションスピーチご苦労様です。楽しみに拝聴させていただきます。

松田 啓 実に1ヵ月ぶりの例会参加です。とても久しぶりな感じがですが、9月は全部出席しますのでよろしく願います。

祝 康一 音楽付きの卓話楽しみです。

青木 頼江 宮田さん創立記念日おめでとうございます。森松さん、イニシエーションスピーチとても楽しみにしています。

今井新一郎 森松会員のイニシエーションスピーチ楽しみです

赤塚 一志 森松長治様、イニシエーションスピーチご苦労様です。心して拝聴いたします。

以下同内容の為お名前のみ（敬称略）

牧井秀賢 加藤進 石渡宏衛 簡伸治

佐久間務 上原良廣 松阪脩平 野村清司

卓 話

「イニシエーションスピーチ」



森松 長治 会員

昭和48年3月13日 誕生



東寺尾幼稚園



①私のこと（0歳～22歳）

昭和48年3月13日 森松家の次男として、鶴見区豊岡町の熊切産婦人科で生まれました。実家から歩いて3分の病院です。

幼児、小学生になるまでは、つねにボ～としている無口な子供だったようで、両親は、この子は大丈夫なのか？？といつも心配していたそうです。

幼稚園は鶴見区中台にある東寺尾幼稚園、小学校は東台小学校、中学校は寺尾中学校で6年間を過ごしました。小学校、中学校と父の影響もあり、卓球部に所属しておりました。

東台小学校



寺尾中学校



高校は港南台にある山手学院高等学校へ進学しました。英語や交換留学が盛んな高校で、修学旅行が海外旅行で、初めてのホームステイを2週間ほど経験しました。

山手学院高等学校



行った場所はワシントン州のデイトンという小さな町でしたが、映画に出てくるような牧場が自宅にあり、馬やワンちゃんがいる家族でした。

はじめてのホームステイ



また、初めてのアルバイトを15歳で経験しました。国道1号線にある「フォルクス」というステーキ屋さんにオープニングスタッフとしてウェーター、キッチンで22歳の7年間経験しました。

そんな高校生活をおくりながら、神奈川大学に進学いたしました。

部活はESSという英語研究会とテニスのサークルに籍をおき、アルバイトをしながら、4年間楽しく過ごしました。

友人達と、冬はスノーボード、夏は海の家などでバイトしながら、新島や神津島などの旅行や、飲み会などたくさんの経験をさせていただきました。

神奈川大学



② 私のこと（22歳から現在）

大学を卒業して就職したのは、株式会社小泉という住宅設備の商社での営業職でした。1カ月ほど研修が行われ、自衛隊の朝霞駐屯地で研修を行い、行進や匍匐前進などやったことはいい思い出です。しかし研修後の配属はなぜか経理でした。

2か月ほど頑張りましたが、机の前にいると眠くなってしまい、わずか3カ月で退職しました。

【株式会社 小泉】

営業職として入社

しかし研修後は経理へ配属



3ヶ月で退職

親もあきれていましたが、就職活動をはじめ、再就職は株式会社ナックという会社のダスキンのルートセールスでした。

毎日自分のお客様のエリアのマットやモップの交換をしながら、余った時間で、飛び込み営業を会社、商店にやっておりました。

この会社は、毎月全社員の成績が1番からビリまで貼りだされるような、コテコテの営業会社でした。毎日数字を500円でもあげないと会社に帰ることは許されませんでした。夜の11時、12時まで営業をしたことも、いまとなればいい思い出です。

しかし、やればやるほど給料もあがり、1年で全社員150名のなかで10位には入るような成績を収めれるようになっており、入社3年目には、部下を6名つけてもらう管理職になることができました。その後、法人営業部に配属され、チェーン店など大きな会社を相手に営業に励みました。

【株式会社ナック ダスキン事業部】

ダスキンのルートセールス
として再就職

【株式会社ナック】

～1年目～

営業成績 10位（全社員150名中）

～3年目～

管理職へ昇進 法人営業部に配属

法人営業部時代



2021年
第一回 結婚

株式会社ナックの部下と結婚

8泊9日
ロサンゼルス～ラスベガス



そこで1歳年上の女性と知り合い、お付き合いをすることになりました。私が25歳のときです。

私が26歳のときにプロポーズをされ、1回目の結婚。2001年に結婚式をあげました。新婚旅行は8泊9日でロサンゼルスからラスベガスに向かう旅行でした。

9月8日に挙式をして、9月10日にアメリカのロスに到着。そして翌日、なんとアメリカ同時多発テロが発生しました。

9月11日 ホテルで朝起きたら
アメリカ同時多発テロが発生



ガイドから、ホテルから出ることを禁止され、3日間ホテルの中で何もやることのないまま

過ごしました。お願いしていた観光はすべておじゃん。予定がすべてくるいました。5日目にラスベガスに行く予定でしたが、飛行機がでるかわからないとガイドに言われておりましたが、なんと予定通りラスベガスに到着しました。ラスベガスでは、予約していたショーはすべて中止でしたが、グランドキャニオンの見学は行くことができました。

しかし他にやることはカジノしかありません。余った時間にプラプラ、スロットマシンをやって過ごしました。

そんなとき、私が遊んでいた台で、なんと777がそろいました。

いくら当たったのかわからなかったのですが、店員さんがやってきて、お祝いの言葉と現金をその場でもらいました。

当たった金額は2万ドル。日本円で約260万円。すべて妻に没収されました。

そんな思い出深い新婚旅行でした。

少し時系列が前後しますが、その結婚式、新婚旅行の前年、2000年の5月に、突然父が亡くなったと連絡がありました。

体調不良が続いていたことは知っていましたが、当時は仕事ばかりしていて、どこか他人ごとのような感覚でいました。病床の父を見舞うために実家に帰ることもなく、2000年に父の容態が急変し亡くなったことを、仕事中に知らされました。

昭和35年
森松工業所 設立

27歳
社長に就任



当時の森松工業所



不安を抱えながら、
がむしゃらに働いた毎日



当時、父は小さな会社を3社経営しておりました。跡を継ぐ気はまったくなかったのですが、なんとか3人で1社ずつ会社を引き継いでほしいと当時の役員さんらお話がありました。父が亡くなり、バタバタしているなかで、私が株式会社森松工業所を継ぐことになりました。私が27歳のときです。

引き継ぐことになった父の会社は当時大きな負債を抱えていました。

当時、新婚で息子が生まれたばかりのタイミングでした。「妻には負債のある会社だとは話していません」会社がどうなるかわからないなんて、とても言い出すことはできませんでした。

森松工業所は、祖父が沖縄から鶴見に移住し、祖父が昭和35年に設立しました。スクラップ集めからスタートし、日本鋼管（いまのJFE）の船の中の溶接仕事、東芝の中で鉄骨工事などを生業とした会社です。

当時、営業職が2名、職人さんが6名、事務員が1名と9名の会社でした。

27歳でサラリーマンだった私が、突然社長という肩書になり、不安しかありませんでした。社長って何をするんだろう？

そんな感じでスタートしました。

会社を知るために、営業をやりながら、3年間職人さんと一緒に現場に出ました。

当時、長男が1歳。朝5時に起きて、会社に行き、現場から帰るのは毎晩21次頃。そんな生活が続きしました。

休みも月1回か、2回、家庭を顧みずにながむしゃらに仕事をしました。

多額の借金があったので、社員より給料が少ない。そんな状態が10年ほど続きました。会社の悪い部分も変えていこうと、いろいろなことに行動をおこしました。

あれから27年が過ぎ、会社は、いろいろな人にアドバイスをいただき助けられ、現在では、社員30名 売り上げも当時の7倍までにすることができました。

しかし家庭をないがしろにしたため、40歳で離婚しました。

42歳
2015年
第二回結婚

2人の子供との
4人家族



その後、42歳のときに婚活パーティーで知り合った妻と再婚、

現在は小学3年生の女の子、小学1年生の男子と4人家族です。

前妻の時の長男も24歳となり、うちに泊まりにくるほど交流があります。

最後に趣味ですが、45歳くらいまでは仕事に没頭していたため、これといった趣味もなく過ごしていましたが、46歳でゴルフを始め、うまくはないですがゴルフも始めることができました。

また横浜ベイスターズが好きで、シーズンシート12年前くらいに買い、時間があるかぎり横浜スタジアムに観に行っています。社会人になり、いろいろな出会いがあったなかで、元ベイスターズの選手と友達になり、彼主催のゴルフコンペにも参加したりしています。

現役のピッチャー入江大生君、石田裕太郎君とも一緒にラウンドすることができました。

入江大生選手



石田裕太郎選手



また、小学3年生の娘がピアノを習っており、発表会で親子連弾が先月ありました。

思い出作りと思い、私が立候補し、5月のGW明けからピアノ教室に入会し、今も週1回習いに

行っております。

全く楽譜は読めません。すべて暗記ですが、本日このスピーチの締めとして、1曲一緒に弾かせていただきたいと思います。

横山さんに無理を言って、娘の発表会で引いた曲と一緒に弾かせていただきたいと思います。曲は、ホールニュー・ワールド ディズニーの「アラジン」の映画で使われた曲です。

長い時間スピーチを聞いていただき、ありがとうございました。



活動予定

10月25日（日）つるみ夢ひろば

11月13日（金）地区大会1日目

11月14日（土）地区大会2日目

例会予定

9月10日（木）新横浜グレイスホテル

9月17日（木）**休会**

9月24日（木）新横浜グレイスホテル

2500回記念夜間例会

10月 1日（木）新横浜グレイスホテル

10月 8日（木）新横浜グレイスホテル

10月15日（木）新横浜グレイスホテル